

かどうぜきかいらんばん 可動堰回覧板

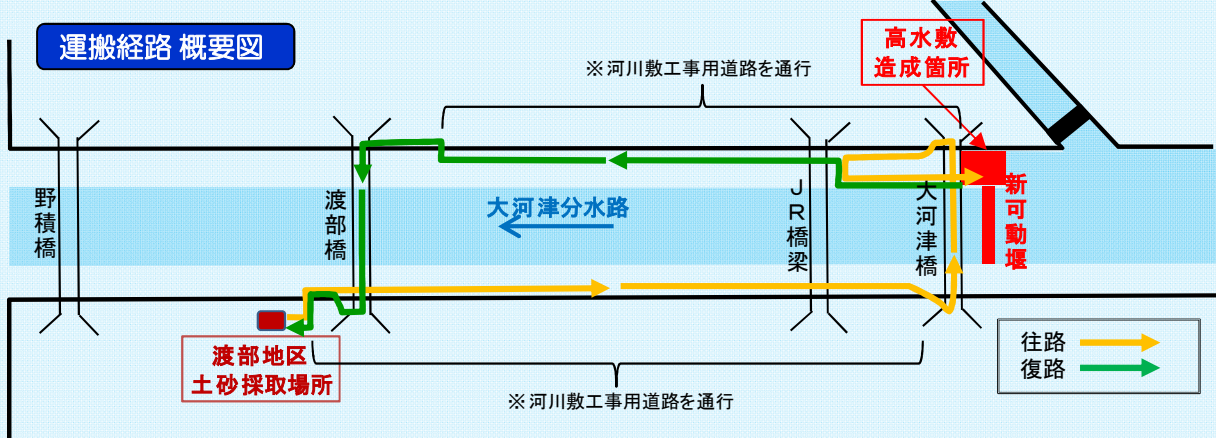
平成25年3月1日号 (No92)
国土交通省北陸地方整備局
信濃川河川事務所大河津出張所
TEL 0256-97-2121
E-mail shinano@hrr.mlit.go.jp

今号は、高水敷造成に伴う渡部地区での土砂採取等の状況についてお知らせします。

渡部地区で土砂採取をしています

可動堰右岸の工事現場では、現在、河川敷を造成する工事を実施しています。造成に使う土砂は、新しい可動堰の上流の川底より採取しているほか、工事で発生した土砂を運搬して有効活用しています。

また、2月からは、大河津分水路の渡部地区（左岸）の山地部（国有地内）より造成用の土砂を採取し、造成工事箇所までダンプトラックで運搬しています。運搬には、左右岸の河川敷に設置した工事用道路を使用することで、一般道路の通行を極力行わないようにしています。



ダンプ運搬にあたっては、一般道への出入口等に交通誘導員を配置して、一般通行と工事用車両との事故防止に努めるほか、過積載の防止や道路の汚れ対策等に取り組んでいます。



交通誘導員を各所に配置して、安全通行に努めています。



採取場所現場内に車重計を設置して、土砂の積み過ぎをチェックしています。



タイヤ洗浄用プール等を設置して、一般道を汚さないよう予防しています。

★工事車両の通行にあたっては、地域の皆様にご迷惑をおかけしております。引き続き、安全走行と環境対策に取り組んで参りますので、ご理解とご協力をお願い致します。

若手現場技術者の奮闘記

(株)曙建設 ～大河津可動堰改築右岸高水敷造成その2工事～



今回は、(株)曙建設の元気な若手技術者2名をご紹介します。

山田 幸聖（やまだ ゆきと）22歳

現場では、写真撮影や丁張り掛けなどを行っています。特に丁張り掛けは、現場が広くポイントが沢山あったり、作業の段取り換えで何度もやり直したりするなど、苦労しています。

工事完成に向けて、自分ができることをしっかりやって、事故なく安全に工事が進められるよう、先輩の方々に指導を頂きながら、頑張っていきたいと思います。宜しくお願い致します。



左側：山田くん、右側：齋藤くん

齋藤 大貴（さいとう だいき）21歳

現場では、主に測量業務と安全巡視を行っています。特に安全巡視については、事故が起きないように徹底して取り組んでいます。

現場の経験が浅く、まだまだ勉強中ですが、歴史ある大河津可動堰の工事現場に関わることができて、内容の濃い充実した毎日を過ごさせて頂いています。

今後とも、安全第一で業務に取り組みますので、ご協力宜しくお願い致します。



雨の日も雪の日も、二人で協力して現場で測量しています。



現場事務所でもパソコンを駆使してデータ整理に大忙し。

借地箇所の復旧工事 順調に進んでいます（新堀地区・中条新田地区）

新可動堰の建設に伴う発生土砂の仮置のため借地していた新堀地区（燕市）・中条新田地区（長岡市）の土砂置き場について、土砂の搬出が概ね完了し、現在、返地作業を実施しています。新堀地区では、地盤の整正と水路や道路の整備、中条新田地区では、水田の畦畔等の復旧作業中です。

3月中には工事を完了して、地権者の方々にお返りする予定です。



新堀地区 整地作業



新堀地区 道路整備



中条新田地区 水田復旧中

大河津可動堰情報館ホームページから、毎月1日には可動堰回覧板の最新号をご覧頂けます。また、バックナンバーも合わせてご覧頂けます。アドレスは「<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>」です。

『可動堰なんでも電話』を開設し、みなさんからのご意見・ご質問などをお待ちしております。

0258-32-3134（平日 AM9:00～PM4:00）

工事や河川に関することはなんでも大河津出張所へ Tel 0256-97-2121（建設監督官在所）

大河津出張所

:大河津分水全般に関する工事監督・維持管理等

建設監督官（可動堰改築担当）:大河津可動堰改築事業に関する工事監督等

信濃川河川事務所

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>

大河津可動堰情報館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/kadouzeki/>

信濃川大河津資料館

<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/ohkouzu/index.html>